

河村嘉男プレゼンツコンサート Presents Concert

2022年4月23日(土)

開場 16時15分 開演 17時00分

会場 愛知県芸術劇場コンサートホール

全自由席(税込) 一般 3,000円 学生 1,000円
※未就学児入場不可

指揮：中村暢宏

Violin：小泉悠

Cello：山田真吾

管弦楽：オーケストラ・ヴィルトゥオーシ・Nagoya

PROGRAM

モーツァルト 歌劇「劇場支配人」序曲

ブラームス ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲

ベートーヴェン 交響曲第5番「運命」



Nobuhiro Nakamura



Yu Koizumi



Shingo Yamada

プレイガイド

アイ・チケット：0570-00-5310 <https://clanago.com/i-ticket>
芸文プレイガイド：052-972-0430

※本公演は「クラシック音楽公演」における
新型コロナ感染拡大予防策を講じたうえで開催いたします。

主催：YKプロジェクト

お問合せ：クラシック名古屋 052-678-5310

クラシック名古屋



主宰 河村嘉男
YKプロジェクト

オーケストラ・ヴィルトゥオーシ・Nagoya

いかなる時も楽の音を絶やしてはならず、との思いで、中部圏で活動しているプレイヤー達が参集しました。
未だ困難な状況下ではありますが、本公演は感動を共有する素晴らしさ、
音楽が「人生の友」であることを、必ずや再認識させてくれるでしょう。 —by 河村—



— 主宰 —
河村嘉男
(かわむらよしお)

1963年 日本大学経済学部卒業。同年東海理化株式会社入社。
1968年 丸菱工業株式会社入社。現取締役会長。
2000年 中部フィルハーモニー交響楽団の初代理事長に就任。2008年 名誉理事長に就任し、現在に至る。
10代の頃よりスタンダードジャズに親しみ、中部経済同友会、法人会、ロータリークラブなど、各種団体の役職を務める傍ら、知る人ぞ知る「玄人はだしのジャズヴォーカリスト」として活躍。
2000年 還暦ディナーショー（名鉄小牧ホテル 於）
2010年 古希ディナーショー（キャッスルプラザホテル 於）
2017年 喜寿ディナーショー（名古屋東急ホテル 於）を開催し好評を博す。
2019年、2020年にジャズライブ（プチバリ 於）開催。
2021年 ジャズライブ（スウィング 於）開催。
2021年12月 クリスマスジャズライブ（スウィング 於）開催し好評を博す。



< 指揮 > 中村暢宏 なかむらのぶひろ

1996年愛知県立芸術大学(ヴィオラ専攻)卒業と同時にドイツ・シュツットガルトへ留学し研鑽を積む傍ら、ドイツ国内各地で演奏活動を行う。これまでにセントラル愛知交響楽団、愛知室内オーケストラ、松本室内合奏団など、数多くの団体の公演を指揮。2007年ロシア・サンクトペテルブルグ国際指揮者マスタークラスに参加。同時にサンクトペテルブルグ国立交響楽団の公演において指揮者として選抜され同団を指揮。東ヨーロッパ評論家から紙面などで絶賛された。2012年にはブルガリア国立プロヴディフ・フィルハーモニー交響楽団の定期公演に客演し、プロヴディフにおいて数十年ぶりの再演となる、ショスタコーヴィチ:交響曲第5番を指揮し、紙面・ラジオなどで話題となった。2013年にはウィーン楽友協会においてベートーヴェン:ミサ・ソレムニスを指揮。2018年には再び楽友協会へ登壇し、マーラー:交響曲第1番などを指揮した。一宮市消防音楽隊常任指揮者などを歴任し、現在、ブランタン管弦楽団常任指揮者、名古屋アマデウス室内管弦楽団音楽監督、名古屋市民吹奏楽団常任指揮者、名古屋フランス音楽研究会員などを務める。



< Violin > 小泉悠 こいずみゆう

2008年東京音楽大学を卒業。第7回日本アンサンブルコンクール室内楽部門優秀演奏者賞、全音楽譜出版社賞を受賞。第7回大阪国際音楽コンクールアンサンブル部門第3位。文化庁委託事業 <平成26年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業>新進演奏家育成プロジェクトオーケストラ・シリーズに出演、梅田俊明指揮名古屋フィルハーモニー交響楽団とコロンゴルトのヴァイオリン協奏曲を共演。2018年名古屋ゾリステンを創設。2009年、2013年、2018年にソロリサイタルを開催、好評を得る。在学中より、弦楽四重奏、ソリスト、ゲスト演奏、国内プロオーケストラへの客演やレコーディングなど様々な活動を行っている。2013年8月より名古屋フィルハーモニー交響楽団ヴァイオリン奏者。



< Cello > 山田真吾 やまだしんご

2008年岐阜大学工学部卒業。2011年ハンガリー国立リスト音楽院修了。6歳より才能教育研究会でチェロを始め、林良一、オンツァイ・チャバの両氏に師事。第14回ブルクハルト国際音楽コンクール弦楽器部門第2位(最高位)第2回東京サミット音楽コンクールグランドファイナル銀賞。第22回ヨーロッパ音楽コンクール弦楽器部門第3位(イタリア)他国内外のコンクールに入賞。ニューヨークサミットミュージックフェスティバル、ハンガリーフェスティバルに出演。ブダペスト、香港、東京、名古屋、岐阜でリサイタルを開催。日本演奏連盟主催新進演奏家育成プロジェクトオーケストラシリーズにて名古屋フィルハーモニー交響楽団(円光寺雅彦指揮)と共演した他、セントラル愛知交響楽団、香港ベルカントオーケストラ等と協奏曲を共演。東海地方を中心に多数のコンサートを開催。特に20世紀のチェロ作品を紹介する「ロストロポーヴィッチと20世紀の作曲家」はこれまでに全4回を数え好評を博す。